



ボンビドー・センターメス/フランス
「撮影：Didier Boy de la Tour」

公共建築の日・公共建築月間記念講演会 作品づくりと社会貢献の両立を目指して



講師
バン
坂

シゲル
茂

令和7年11月28日(金)
沖縄県立博物館・美術館

3階講堂

開場17:30~

開演18:00~19:30

1957年東京生まれ。78-80年南カリフォルニア建築大学(SCI-Arc)在学。84年クーパー・ユニオン建築学部(NY)を卒業。82-83年磯崎新アトリエに勤務。85年坂茂建築設計を設立。東京、パリ、ニューヨークに事務所を構える。95年から国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)コンサルタント、同時にNPO法人ボランティア・アーキテツ・ネットワーク(VAN)を設立し、世界各地で災害支援活動を行う。2010年ハーバード大学GSD客員教授、コーネル大学客員教授。2001~08年、15~23年慶應義塾大学環境情報学部教授。

代表作に、「紙の教会 神戸(1995)」、「ハノーバー国際博覧会日本館(2000)」、「ボンビドー・センターメス(2010)」、「紙のカテドラル(2013)」、「大分県立美術館(2014)」、「静岡県富士山世界遺産センター(2017)」、「ラ・セヌ・ミュージカル(2017)」、「スウォッチ・オメガ(2019)」、「禅坊 靖寧(2022)」、「SIMOSE(2023)」、「豊田市博物館(2024)」などがある。

これまでに、日本建築学会賞作品部門(2009)、フランス国家功労勲章オフィシエ(2010)、芸術選奨文部科学大臣賞(2012)、フランス芸術文化勲章コマンドゥール(2014)、プリツカー建築賞(2014)、JIA日本建築大賞(2016)、紫綬褒章(2017)、マザー・テレサ社会正義賞(2017)、アストゥリアス皇太子賞(2022)、高松宮殿下記念世界文化賞 建築部門(2024)など受賞。現在、ニュー・ヨーロピアン・バウハウス委員、芝浦工業大学特別招聘教授。

参加費無料
CPD認定プログラム



【主催】「公共建築の日」及び「公共建築月間」沖縄地区実行委員会

構成員〔一社〕公共建築協会 沖縄地区事務局

〔公社〕沖縄県建築士会

〔一社〕沖縄県建築士事務所協会

〔公社〕日本建築家協会 沖縄支部

〔一社〕沖縄県設備設計事務所協会

【後援】内閣府沖縄総合事務局 沖縄県 那覇市

「11月11日」は公共建築の日、「11月」は公共建築月間

開催要旨（一般社団法人 公共建築協会）

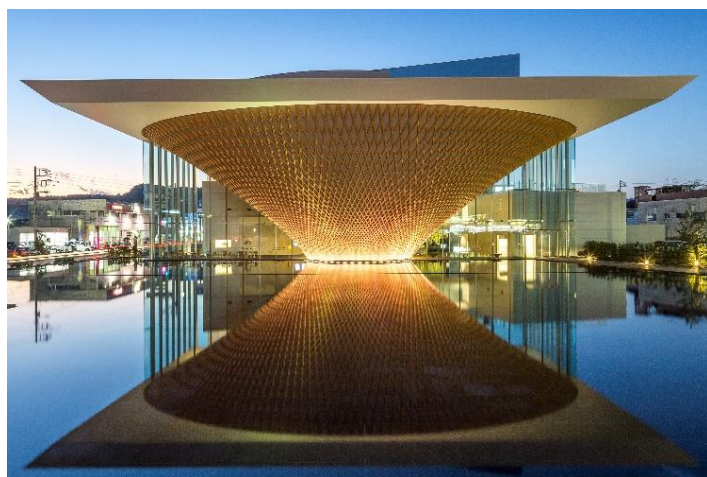
行政、教育文化、福祉等様々な分野に係わる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえで重要な役割を果たしています。

また近年、地域との係わりを図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという気運が高まっています。

このような状況を踏まえ、「公共建築の日」及び「公共建築月間」を創設し、関係団体、地方公共団体、関係省庁等が幅広く協力しつつ、また広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、国民に密着したより良い公共建築を目指していきたいと考えています。



ラ・セーヌ・ミュージカル／フランス
「撮影：Didier Boy de la Tour」



静岡県富士山世界遺産センター
「撮影：平井広行」

参加申込書

講演会の参加申し込みについては、11月14日（金曜日）までに表面、または以下のQRコードの読み込み後に表示される申し込みフォームに必要事項をご入力等の上、お申し込み下さい。
ただし、定員（210名）に達し次第、受付を終了いたします。

以下のURLからも申し込みが可能です。

URL：<https://forms.gle/U2T6WgTxknAXHZxr5>



本講演会が中止となる場合は、講演会前日までに一般社団法人 公共建築協会のHPでお知らせ致しますので、ご確認ください。

一般社団法人 公共建築協会HP：https://www.pbaweb.jp/pb_date/events/

お問い合わせ先：（一社）公共建築協会 沖縄地区事務局

TEL：098-927-6890

E-mail：okinawa@pba.or.jp

本講演会は、下記CPD制度の共通認定プログラムです。

建築CPD情報提供制度、JIA CPD制度、建築士会CPD制度、建築設備士関係団体CPD制度
APECアーキテクト、APECエンジニア、建築施工管理CPD制度